

令和4年度

事業計画書・収支予算書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

沼津商工会議所

目 次

【事業計画】

I 基本方針	1
<<主要事業項目>>	
II 主要事業	3
1 中小・小規模企業の活力強化	
2 地域経済の活性化	
3 組織の機能強化	
III 会議運営	8
1 議員総会及び常議員会等	
2 委員会及び部会等	
3 関係団体	

【収支予算】

IV 収支予算書	10
<<収支予算総括表>>	
1 一般会計	
2 小規模事業経営支援事業費特別会計	
3 会館運営特別会計	
4 労働保険事務組合等特別会計	
5 共済事業特別会計	
6 積立金特別会計	

I 基本方針

我が国経済は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、年明から多くの地域でまん延防止等重点措置が適用され、2月には全国での1日あたりの新規感染者数が最多更新されるなど、観光業や飲食業などは依然として厳しい状況にあります。

その一方で、海外では先進諸外国を中心に、経済・社会活動の正常化が急速に進んでおり、海外からの受注の増加により製造業など業績が回復している業種があるのも事実です。

今後、我が国においても、経済・社会活動の正常化が進んでいくものと思われませんが、半導体等の供給不足や原油高によるガソリンや材料費の上昇、さらには最低賃金の引き上げなどにより、中小・小規模企業は大変厳しい環境におかれることが予測されます。

こうした状況下において、当会議所創立100周年を迎える令和6年度までの「第5期中期行動計画」に沿った中小・小規模企業の活力強化として、新型コロナウイルス関連施策に対応した経営支援を軸に、関係機関との連携による事業承継の総合的な支援や感染症を含む「事業継続力強化計画（BCP）」策定支援を重点的にを行います。また、デジタル化に対応すべくDX導入・活用支援、ITCの導入、マッチングサイトの開設など、会員企業の持続可能な経営を支援します。

地域経済の活性化においては、地域や中小企業が抱える課題解決のため、国・県・市への要望活動を行うとともに、ECサイトの構築による地場産品の販路拡大及び消費拡大支援、個店の魅力アップ支援等による中心市街地の活性化を推進します。また、関東商工会議所女性会連合会2022年度総会＜沼津大会＞では、参加する関東1都8県の女性会メンバーに対し、地域の魅力を最大限発信します。

組織の機能強化では、新たな組織体制のもと役員員の選挙・選任を行い、部会活動等の活性化を図るとともに、広域連携を見据えた事業継続計画の改訂に取り組みます。また、当会議所創立100周年に向けて、委員会の設置など準備に着手してまいります。

他方、沼津市においては、新総合体育館の完成が令和5年1月に予定され、沼津駅周辺の区画整理事業や用地取得を完了した新貨物ターミナル造成工事をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業の本格化が図られます。更に、令和5年の秋には、みなとオアシス全国協議会Sea級グルメ全国大会が開催されるなど、市政100年に向けた地域経済活性化が期待されます。

令和4年度においても、こうした機会を捉えつつ、「教育と産業」「スマートシティ」「Society5.0 for SDGs」「再生エネルギーによる地産地消（生）」も引き続き研究テーマに加え、以下の事業を展開してまいります。

《主要事業項目》

1 中小・小規模企業の活力強化

- (1) 中小企業・小規模事業者の経営発達支援
- (2) 創業、経営革新の取り組み支援
- (3) オンラインの活用等による巡回・窓口指導の実施
- (4) ICT の利活用による生産性向上支援
- (5) 事業継続力の強化支援
- (6) 税制改正や働き方改革等への対応

2 地域経済の活性化

- (1) 政策提言・要望活動
- (2) 新しい生活様式に対応した観光振興の推進支援
- (3) 地場産業・製品の振興支援
- (4) 中心市街地における活性化の推進
- (5) コンパクト・プラス・ネットワークの推進への協力
- (6) ものづくり支援と企業立地推進協力

3 組織の機能強化

- (1) 会員増強の推進
- (2) 組織の見直しと部会活動の活性化
- (3) 業務サービスのデジタル化と情報発信力の充実
- (4) 財政基盤と事業継続力の強化
- (5) 職員の資質・意識向上

II 主要事業

◎新規 ○一部新規 □その他重点

1 中小・小規模企業の活力強化

コロナ禍にあって事業活動に影響を受ける、またはその恐れがある中小企業等を積極かつ機動的に支援するため、各種施策の普及はもとより、相談・申請等に関して、適宜適切な指導・助言をします。

また、伴走型による経営革新や経営改善等をはじめ、関係機関との連携による事業承継の総合的な支援とともに、自然災害や感染症の事前対策に取り組む会員企業の「事業継続力強化計画」策定を通して、経営の強靱化を支援します。

さらに、デジタル化が進展する中で、マッチングサイトを新たに開設し、取引はもとより、ヒト、モノ等、持続可能経営を目指した企業情報の交流を促進します。

(1) 中小企業・小規模事業者の経営発達支援

- ① 経営発達支援計画に係る事業の実施
- ② 経営改善普及事業の実施
- ③ 地域経済の動向に関する情報の収集及び提供
- ④ 新型コロナウイルス関連施策に対応した経営支援

(2) 創業、経営革新の取り組み支援

- ① 創業塾や相談会の開催を通じた創業支援
- ② 経営革新計画策定支援
- ③ 沼津地域中小企業支援センターの運営
- ④ ぬまづビジネスサポートセンターによる連携支援

(3) オンラインの活用等による巡回・窓口指導の実施

- ① 計画的巡回・窓口及びオンライン指導の実施
- ② 経営実態や経営環境の把握
- ③ オンライン活用による専門相談の充実
- ④ 労働保険事務システムによる指導

(4) ICT の利活用による生産性向上支援

- ① DX 導入・活用支援

- ② EC導入による販路拡大支援及び伊豆地域物産サイトの充実
- ◎ ③ マッチングサイト開設によるビジネス情報の交流推進
- ④ 静岡県東部IT推進協議会との緊密な連携

(5) 事業継続力の強化支援

- ① 事業継続力強化支援計画の実施
- ② 感染症対策を含めたBCPの普及及び策定支援
- ③ 静岡県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による事業承継支援
- ④ 小規模事業者経営改善資金の斡旋及び審査会の運営
- ⑤ 経営安定特別相談室事業の実施

(6) 税制改正や働き方改革等への対応

- ① インボイス等中小企業関連税制等の普及啓発
- ② 同一労働同一賃金等働き方改革への対応支援
- ③ 健康経営の推進
- ④ 沼津市シルバー人材センターの運営支援

2 地域経済の活性化

地域や中小企業が抱える課題解決のため、商工会議所の使命というべき要望活動を実施します。

また、中心市街地においては、個店の魅力向上に努めるとともに、鉄道高架事業の本格化が期待される中で、駅前広場等の整備や拠点間を結ぶ公共交通ネットワークの構築に向けた沼津市の取組みに関与協力する一方、新たな生活様式に対応した観光振興を支援します。

さらに、高等教育機関との連携を図り、ものづくり分野における先端技術者や技術継承者を養成します。

(1) 政策提言・要望活動

- ① 日本商工会議所や地元選出議員等を通じた国への要望
- ② 静岡県商工会議所連合会を通じた県への要望
- ③ 沼津市商工行政に対する要望
- ④ 関係機関に対する都市基盤整備促進等に関する要望
- ⑤ 駿豆地区商工振興懇話会での意見交換

- (2) 新しい生活様式に対応した観光振興の推進支援
 - ① 関係機関と連携した交流人口の拡大促進
 - ② 静岡県東部コンベンションビューローの活動支援
 - ③ 伊豆地域富士山静岡空港利用促進連絡会等による対中経済交流促進
 - ④ 沼津市が推進するスポーツ観光振興への協力支援
 - ⑤ 沼津観光協会の運営支援
 - ⑥ 沼津夏まつり及び狩野川花火大会の開催支援

- (3) 地場産業・製品の振興支援
 - ① 農水商工連携等による地域製品のブランド化支援と認定
 - ② 地場製品の販路及び消費拡大支援
 - ③ AOI 及び MaOI、JA・漁協等関係団体との連携

- (4) 中心市街地における活性化の推進
 - ① 駅前広場等の再構築による中心市街地活性化の協力支援
 - ② 個店の魅力アップ支援
 - ③ まちなか商業リブランディング推進事業への連携協力
 - ④ リノベーションによる空き店舗対策の推進
 - ⑤ まちなか賑わい創生事業の推進
 - ⑥ 沼津市商店街連盟との緊密な連携

- (5) コンパクト・プラス・ネットワークの推進への協力
 - ① 沼津市が進める都市基盤の整備に関する連携協力
 - ② 公共交通の維持・強化、ネットワークの調査研究
 - ③ 魅力ある安心・安全なまちづくりに関する協力支援
 - ④ 沼津駅鉄道高架事業の推進協力

- (6) ものづくり支援と企業立地推進協力
 - ① ものづくり企業の技術革新や高度化、海外展開等の推進支援
 - ◎ ② 若手技術者の養成支援
 - ③ 沼津市企業立地推進ビジョンの推進協力
 - ④ 先端医療総合特区の推進

3 組織の機能強化

コロナ禍の収束が見えない中、商工会議所の存在を積極アピールし、引き続き会員数の維持を図るべく増強活動を展開するとともに、改正した議員定数に基づく役議員の選挙・選任を実施し、新たな組織体制のもと主体性ある部会と女性会・青年部活動等を促進します。

また、業務のデジタル化、ペーパーレスやオンラインの取り組みを加速させる一方、県内商工会議所と連携した事業継続計画の見直しと改訂を行います。

さらに、創立100周年事業の準備に着手するほか、会員とのコミュニケーションツールである会報誌を新しくカラー仕様に変更し、デザインの改善を含めた広報力の強化を図ります。

(1) 会員増強の推進

- ① 会員増強運動の計画的実施
- ② 新設法人及び特定商工業者等に対する勧奨

(2) 組織の見直しと部会活動の活性化

- ① 新たな組織体制に基づく役議員の選挙・選任
- ② 部会活動の活性化と環境整備
- ③ 新春懇談会の開催

(3) 業務サービスのデジタル化と情報発信力の充実

- ① 業務のデジタル化及び事務システムの強化
- ◎ ② カラー仕様等による会報誌NeTの発行
- ③ ホームページの充実
- ④ マスメディアの積極活用

(4) 財政基盤と事業継続力の強化

- ① 会館、労働保険、共済の収益事業収入の確保
- ② パソコン教室の開催運営
- ③ 広域連携を見据えた事業継続計画の改訂
- ④ 働き方改革に対応した労働環境整備の推進
- ⑤ 健康診断等健康支援事業の実施

(5) 職員の資質・意識向上

- ① 職員研修の充実と計画的実施
- ② コンプライアンスの徹底
- ③ 業務改善による体制強化

Ⅲ 会議運営

1 議員総会及び常議員会等

(1) 議員総会

① 定例 ※ 6月及び翌年3月開催

② 臨時 ※ 10月開催

(2) 常議員会 ※ 原則6回開催

(3) 正副会頭会議 ※ 原則毎月開催

(4) 正副会頭懇談会

① 沼津市長

② 近隣商工会議所会頭

③ 10部会長・青年部会長

2 委員会及び部会等

(1) 委員会 [随時開催]

① 企画総務委員会

② 流通対策委員会

③ 労働委員会

④ 中小企業対策委員会

⑤ 観光交通委員会

⑥ 環境防災委員会

⑦ 選挙委員会

⑧ (仮称) 創立100周年記念事業準備委員会

(2) 部会等 [随時開催]

① 工業部会

② 食品部会

③ 商業部会

④ 理財情報部会

⑤ 観光サービス業部会

⑥ 専門サービス業部会

⑦ 建設業部会

⑧ 建設関連部会

⑨ 交通運輸部会

⑩ 水産部会

⑪ 女性会・青年部

3 関係団体

- (1) 沼津市商店街連盟
- (2) 沼津地区環境保全協議会
- (3) 片浜産業クラブ
- (4) 沼津税務連絡協議会
- (5) 沼津駅の高架化を実現する市民の会
- (6) 静岡県東部 I T 推進協議会
- (7) 静岡県労働保険事務組合沼津地区協議会
- (8) 沼津ホテル旅館協同組合
- (9) 青年部 O B 会